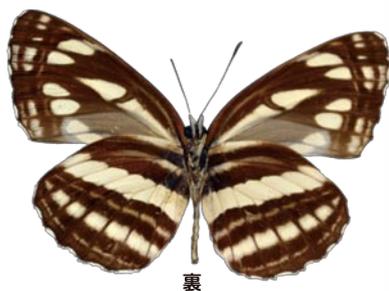


## コミスジ

芦屋市内で見られる場所

A B C D E



幼虫の食べもの

—— ハギなどマメ科の植物

## サトキマダラヒカゲ

芦屋市内で見られる場所

A B C E



幼虫の食べもの

—— ササ、タケ類

## ☐ ジャノメチョウ

芦屋市内でみられる場所

A B C



幼虫の食べもの

— ススキ、コメススキ、シヨウジョウスゲなど

## ☐ ツマグロヒョウモン

芦屋市内でみられる場所

A B C D E F G H



幼虫の食べもの

— パンジー、スミレなど

・ 大型で、メスは前はねの先に白と黒の帯状の模様がある。

## テングチョウ

芦屋市内でみられる場所

A B C D E H



幼虫の食べもの

—— エノキ

・頭部が前に突き出ている。

## ヒオドシチョウ

芦屋市内でみられる場所

A B C D E



幼虫の食べもの

—— エノキなど

ヒカゲチョウ 別名:ナミヒカゲ

芦屋市内でみられる場所

A B C D



表



裏

幼虫の食べもの

— クマザサ, ネザサ, マダケなど

ヒメアカタテハ

芦屋市内でみられる場所

A B C D E F G H



表



裏

幼虫の食べもの

— ヨモギ, ゴボウ, ハハコグサなど

## ヒメウラナミジャノメ

芦屋市内でみられる場所

A B C D E



表



裏

幼虫の食べもの

—— ススキ, チジミガサなど

## ホシミスジ

芦屋市内でみられる場所

A B C D E F G H



表



裏

幼虫の食べもの

—— コデマリ, ユキヤナギなど

## ミスジチョウ

芦屋市内でみられる場所

A C



表

幼虫の食べもの

— モミジなど

## ミドリヒョウモン

芦屋市内でみられる場所

A



表

裏

幼虫の食べもの

— スミレなど

## ルリタテハ

芦屋市内で見られる場所

A

B

C

D

E



幼虫の食べもの

—— サルトリイバラなどユリ科

## チョウの体

触角

はね4枚



足6本

体は、頭・胸・腹に分かれている。

尾状突起(びじょうとつき)：  
後ろはねにみられるしっぽのよう  
に突き出したもの。  
※尾状突起がない種類もある。

## イチモンジセセリ ※ツトムシとも呼ばれる

芦屋市内でみられる場所

A B C D E F G H



表



裏

幼虫の食べもの

— イネ, ススキなど

## オオチャバネセセリ

芦屋市内でみられる場所

A B



オス



メス

幼虫の食べもの

— ススキなど

・ はねの中央に大きな白い斑点がある。

## キマダラセセリ

芦屋市内でみられる場所

B D



表



裏

幼虫の食べもの

— ススキアシボソ, ススキなど

## コチャバネセセリ

芦屋市内でみられる場所

A B C H



表



裏

幼虫の食べもの

— ササ、ヨシ、ススキなど

## ダイミョウセセリ

芦屋市内でみられる場所

A B C



表



裏

幼虫の食べもの

— ヤマノイモ、オニドコロ、ツクネイモなど

## チャバネセセリ

芦屋市内でみられる場所

A B C D E F H



表



裏

幼虫の食べもの

— チガヤ、ススキ、イネなど

## ヒメキマダラセセリ

芦屋市内でみられる場所

A B C E



表



裏

幼虫の食べもの

—— チジミザサ、ススキなど

・ はね表面が赤茶色の地で黒い縁取りがある。

## ホソバセセリ

芦屋市内でみられる場所

A



表

幼虫の食べもの

—— ササ、ススキなど

・ はね表面は濃い茶色の地に白色の斑点が並ぶ。  
・ 裏面は茶色の地に白色で黒い縁取りのある斑点が並ぶ。

## ミヤマセセリ

芦屋市内でみられる場所

A B



オス



メス

幼虫の食べもの

—— クヌギ、コナラなど

・ 前ははねは樹の皮の模様。  
・ 後ろはねには茶色の地に黄色の斑点がある。

## チョウの説明

冊子さつしに載のっているチョウは、2019 年に「西宮自然保護協会にしのみやしぜんほごきょうかい」より芦屋市きふに寄附きふされて「三条文化財整理事務所さんじょうぶんかざいせいりじむしょ」に保管ほかんされているチョウの標本ひょうほんを資料しりょうとして作りおました。チョウの大きさや、きらきら光るはねを見ることができおるので、ぜひ三条文化財整理事務所さんじょうぶんかざいせいりじむしょに行ってみましょう。

※冊子さつしの写真しゃしんは、「NPO法人こどもとむしの会」からいただいたものと、標本ひょうほんのチョウを撮影さつえいしたものが混ざまっています。標本ひょうほんのチョウは、はねが割われていたり、触角しよっかくが片方かたほうとれていたりするので、こっそり探さがしてみてください。

令和2年6月発行

発行 芦屋市市民生活部環境課保全係  
〒659-8501 芦屋市精道町7番6号  
TEL 0797-38-2051

監修 兵庫県立 人と自然の博物館  
主任研究員 八木 剛 氏

印刷・製本 グランド印刷株式会社

